【栃木県】

栃木県立鹿沼東高等学校

ＪＲＣ部

高校生ボランティア・アワード 2024

「障がいの壁」を越えて

障がい児学童保育ボランティア

全力で遊んで
絆を深める

安全に配慮しながら
らたくさんお出かけ

「教える」
のではなく
一緒に考える
！

ありがとう」「また来てね」が活動の励み。

地域と子ども達の笑顔に支えられて３年間。さらに活動の幅を広げ、毎週土曜日もボランティアに行っています！」

今市特別支援学校との交流

「何ができるか」
ではなく
「どうすればできるか」
をいっぱい考える

子ども達のために考えたゲームとプレゼント
たくさんの笑顔の花が咲きました

「言語・文化・心の壁」を越えて

気づき

国際交流
「言語の壁」
より
「心の壁」

外国人労働者について
さらに知り、気づくため
の勉強会

考え

・日本での暮らしをどう考えているの？
・困っていることはないの？
・私たちに何ができるだろう？
・「やさしい日本語」って何？
・普通に挨拶くらいはできるといいな。
・外国の文化についてもっと知りたい。

実行する

・鹿沼市国際交流協会と連携

・日赤国際交流マレーシア派遣事業参加

《今後の活動予定》

・料理を通して相互理解
・国際交流イベントのお手伝い
・日本語勉強会
・「やさしい日本語」で文化紹介
・外国にルーツを持つ子どもへの学習支援

献血・募金

能登半島地震
義援金呼び掛け

校内で献血セミナーを開催
献血の大切さを学ぶ

チッチちゃんと校内献血
協力の呼び掛け

救急法講習会

・トレセンで学んだ救急法を、地域の子ども達にも知ってもらい、「健康・安全」に過ごして欲しいと考え、
地域の学童保育で、「救急法講習会」を実施しました。
・三角巾を使った止血法を教えました。

「海はなけど川はある」大作戦

海の豊かさを守るため
海なし県の私たちにも
できることはない？

他校にも呼び掛け、多くの人と交流を深めながら河川清掃。

継続的に絶賛　活動中！！

共生社会実現への橋渡し　SDGsの取組に主眼をおいて

～4年目の取組　更なる進化を目指して～　私たちにできることを　「気づき　考え　実行する」

ＳＤＧｓについて学びながら、持続可能な社会を目指し、私たちにできることを実行し、さらに充実させています！

★障がい児学童保育ボランティア★

長期休業中だけでなく、
毎週土曜日も
絶賛　活動範囲拡大中！！

3年間の活動が実を結び、多くの信頼が得られるように。
一緒に実施するゲームの企画から運営まで

★今市特別支援学校交流会★

トレセンで学んだことを近
隣小学校でフィードバック
子どもと一緒に安全安心なまちづくり

今私たちにできることを実践
必要なことは「すぐにやる！」がモット
ー

★募金・献血★

★救急法講習会★

「海がなくても川はある！」
他校のJRC部も巻き込み、
さらに進化して活動中

★河川清掃★

★外国人との交流★

交流を通して互いの文化を知り、
尊重し合える共生社会の実現を
目指します！

今後の展望 私たちの想い

●多くの交流を通して、様々な立場の人たちを理解するとともに、その背景にある課題や問題に気づき、その解決に努めます。

●課題や問題を解決するにあたり、自分たちだけでなく、周囲の人を巻き込んで、ともに共有することで、多くの人と一緒に共生社会の実現を目指します。

●活動を通して、さらに考え、私たちにできる支援や活動の幅を広げます。

●活動が継続的に発展的に繋がるように、常に思いやりの心を持って活動します。